

鴨川市コミュニティバス
平成26年度の運行実績について

平成27年6月

鴨川市企画政策課

[目 次]

1 運行の概要.....	- 1 -
(1) 運行概要.....	- 1 -
(2) 運賃.....	- 1 -
2 運行等の実績.....	- 2 -
(1) 総輸送者数.....	- 2 -
(2) 1 便当たり輸送人員.....	- 3 -
(3) 有料広告の受付状況について.....	- 3 -
(4) 収支.....	- 4 -
(5) 10 人以上の乗車実績.....	- 4 -
3 ノーカー・サポート優待証について.....	- 5 -
4 その他.....	- 6 -
(1) コミュニティバスの運行に関する事項.....	- 6 -

1 運行の概要

(1) 運行概要

平成 26 年 4 月 1 日から、北ルート及び南ルートでは消費税率の引き上げに伴い運賃改定を実施し、清澄ルートでは下記のとおり運行見直しを施行した。

・清澄ルート

主に高校生が下校時において利用することとなる J R 鉄道便との接続を改善するため、ダイヤの一部改正を実施した。

番号	路線名	運行区間	運行本数 (往復)	運行日数 (日)	キロ程 (k m)	停留所 (箇所)
1	北ルート	金山ダム⇄鯛の浦	3.0	365	20.1	
		金山ダム⇄鴨川駅西口	1.0	365	7.4	
		路線計	4.0	365	20.1	48 (※1)
2	清澄ルート	天津小湊支所⇄奥清澄	6.0	365	12.8	
		路線計	6.0	365	12.8	20 (※2)
3	南ルート	鴨川駅前⇄曾呂終点	3.0	365	26.84	
		鴨川駅西口⇄曾呂終点	1.0	365	15.22	
		鴨川駅前⇄浦の脇	1.0	365	4.05	
		路線計	5.0	365	26.84	62 (※3)
合計			15.0	365	-	-

(※1) 重複停留所数 (南ルート : 10、清澄ルート : 2)

(※2) 重複停留所数 (北ルート : 2) 、 (※3) 重複停留所数 (北ルート : 10)

(2) 運賃

北ルート及び南ルートにおいて、消費税率の引き上げに伴い、運賃改定を実施。

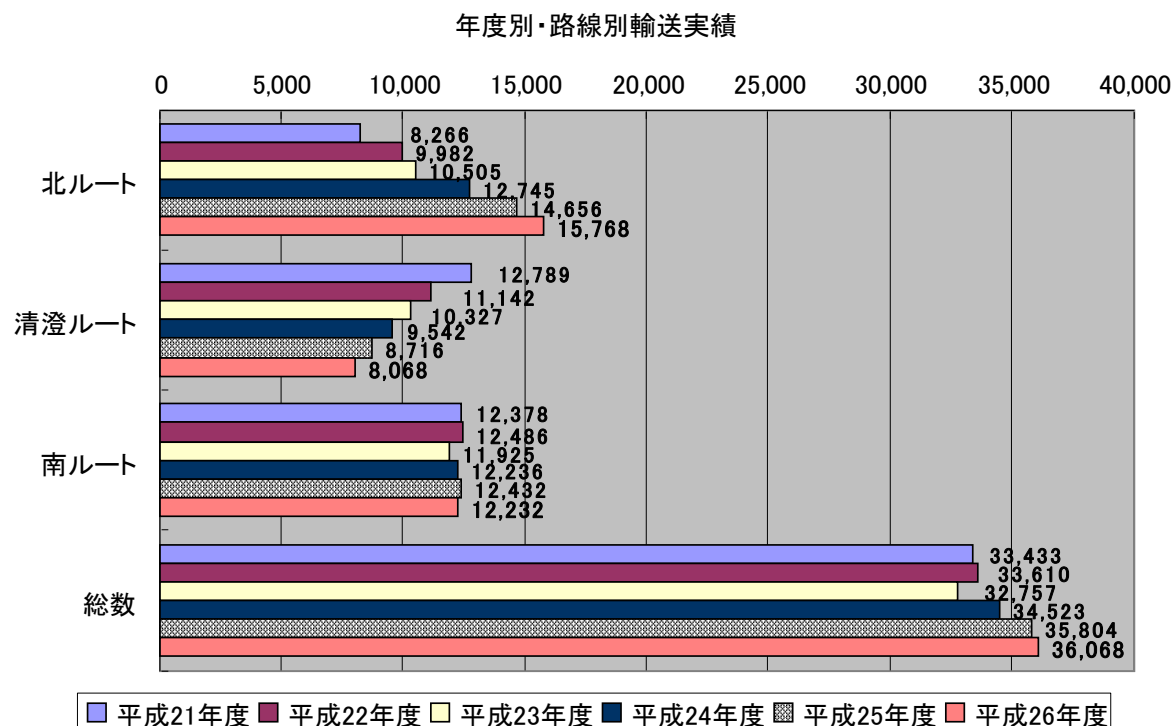
	路線名	形態	改正前運賃	改正後運賃	特 例
1	北ルート	対キロ区間制	140 円～750 円	150 円～760 円	(半額) 小学生以下、身体障害者手帳・療育手帳・ノーカーサポート優待証所持者 (無料) 未就学児童
2	清澄ルート	簡素化制	200 円・400 円	200 円・400 円	
3	南ルート	対キロ区間制	140 円～730 円	150 円～740 円	

2 運行等の実績

(1) 総輸送者数

平成26年度の輸送実績は36,068人で、平成25年度の35,804人から264人・0.7%の増加となった。

路線別の輸送実績としては、北ルートが対前年度比で1,112人・7.58%の増加となった一方、清澄ルートについては、648人・7.43%の減少であり、沿線人口の減少等を背景として、路線開設以来、一貫して減少傾向にある。南ルートについては、200人・1.6%の微減となった。



○年度別・系統別輸送実績

[人]

	ルート	系統	H26	H25	H24	H23	H22	H21	比較増減 (H26-25)
1	北	金山ダム⇄鯛の浦	14,315	13,088	11,338	8,967	7,954	6,933	1,227
		金山ダム⇄鴨川駅西口	1,453	1,568	1,407	1,538	2,028	1,333	▲115
		小 計	15,768	14,656	12,745	10,505	9,982	8,266	1,112
2	清澄	天津小湊支所⇄奥清澄	8,068	8,716	9,542	10,327	11,142	12,789	▲648
		小 計	8,068	8,716	9,542	10,327	11,142	12,789	▲648
3	南	鴨川駅前⇄曾呂終点	10,737	11,051	10,761	9,168	8,817	8,764	▲314
		鴨川駅西口⇄曾呂終点(※1)	674	811	926	2,197	3,120	3,074	▲137
		鴨川駅前⇄浦の脇	821	570	549	560	549	540	251
		小 計	12,232	12,432	12,236	11,925	12,486	12,378	▲200
合 計			36,068	35,804	34,523	32,757	33,610	33,433	264

※1 平成24年6月30日までは太海駅⇄曾呂終点（平成24年7月1日から経路変更の上、2往復4便を廃止）

(2) 1 便当たり輸送人員

1 便当たりの輸送人員が最も高い数値であったのは、昨年から引き続き、北ルート of 金山ダム⇄鯛の浦間で 0.5 人/便増加の 6.5 人/便となり、北ルート全体としても、5.0 人/便から 5.4 人/便へと 0.4 人/便の増加となった。

南ルートについては、鴨川駅前⇄曾呂終点の系統が、前年に比べ 0.1 人/便減少の 4.9 人/便となっているが、前年に引き続いて北ルート of 金山ダム⇄鯛の浦間に次いだ結果となっている。また、鴨川駅西口⇄曾呂終点、0.2 人/便減少し 0.9 人/便、鴨川駅前⇄浦の脇が、0.3 人/便増加し 1.1 人/便であり、南ルート全体としては昨年と変わらず 3.4 人/便となっている。

一方、清澄ルートについては 2.0 人/便から 1.8 人/便へと 0.2 人/便の減少であり、路線開設以来の減少傾向が続いている。

全ルートの合計としては、昨年と変わらず 3.3 人/便となった。

○年度別・路線別 1 便当たり輸送人員

(人/便)

	ルート	運行区間	運行 回数 (往復)	H26	H25	H24	H23	H22	H21	増減 (H26-25) (人/便)
1	北	金山ダム⇄鯛の浦	3.0	6.5	6.0	5.2	4.1	3.6	3.2	0.5
		金山ダム⇄鴨川駅西口	1.0	2.0	2.1	1.9	2.1	2.8	1.8	▲0.1
		路線計	4.0	5.4	5.0	4.4	3.6	3.4	2.8	0.4
2	清澄	天津小湊支所⇄奥清澄	6.0	1.8	2.0	2.2	2.4	2.5	2.9	▲0.2
		路線計	6.0	1.8	2.0	2.2	2.4	2.5	2.9	▲0.2
3	南	鴨川駅前⇄曾呂終点	3.0	4.9	5.0	4.9	4.2	4.0	4.0	▲0.1
		鴨川駅西口⇄曾呂終点 (※1)	1.0	0.9	1.1	0.8	1.0	1.4	1.4	▲0.2
		鴨川駅前⇄浦の脇	1.0	1.1	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7	0.3
		路線計	5.0	3.4	3.4	3.0	2.3	2.4	2.4	0.0
合計			15.0	3.3	3.3	3.1	2.6	2.7	2.7	0.0

※1 平成 24 年 6 月 30 日までは太海駅⇄曾呂終点（平成 24 年 7 月 1 日から経路変更の上、2 往復 4 便を廃止）

(3) 有料広告の受付状況について

(平成 26 年度中に受け付けたもの)

受付順	広告主	業種	掲載場所	掲載期間	規格[mm]	広告料
1	A 社	斎場経営	北・南 車体後部面	H26.10～H27.3	400×800	23,040
2	B 社	医薬品販売業	北・南 車体後部面	H26.10～H27.3	300×1000	21,600
3	A 社	斎場経営	北・南 車体後部面	H27.4～H27.9	400×800	23,040
計						67,680

(4) 収支

前年度と比較して運行費用が 533 千円、1.7%の増加、運行収入は 421 千円 6.9%の増加となった。また平成 25 年 4 月 1 日から施行した車両広告にかかる収入が 3 件、金額として 68 千円が加わった。

支出が増加した主な要因としては、消費税率の引き上げが挙げられる。

収入が増加した主な要因としては、南ルート及び清澄ルートでの利用率の低下分を、北ルートの利用率の増加分が上回ったことに加え、消費税率の引き上げに伴い運賃改定を実施したことが挙げられる。

収入と支出の差し引きは 25,453 千円となり、前年度と比較して 126 千円の増となり、乗客 1 人当たりの市負担額は前年度から 1 円減少し 706 円となった。

一方で収益率としては、0.9%の改善となった。

項 目		H 2 6 (千円)	H 2 5 (千円)	比較増減 (H26-H25)	
				増減(千円)	増減率 (%)
運行事業者 (委託先)		鴨川日東バス(株)	鴨川日東バス(株)	—	—
支出	運行費用	32,023	31,490	533	1.7
収入	運行収入	6,502	6,081	421	6.9
	広告収入	68	82	▲14	▲17.1
差し引き		25,453	25,327	126	0.5
収益率		20.5%	19.6%	—	0.9%
乗客 1 人当たり市負担額		706 円	707 円	▲1 円	▲0.1%

(5) 10 人以上の乗車実績

平成 26 年度において、同時に 10 人以上が乗車した便数は、全ルートの合計で 249 便(全便数 10,950 便の 2.2%)であり、平成 25 年度と比べて 65 便、35%の大幅な増加となった。

ルート別に見ると、北ルートが 58 便の増加であり、運行開始以来の増加傾向が継続しているほか、清澄ルートが平成 25 年度と比べ 2 便の減少であり、輸送人員と同じく継続的な減少傾向となっている。

南ルートは、9 便の増加の 26 便となる。

○10 人以上の乗車便数

	ルート	使用車両 (定員)	H26	H25	H24	H23	H22	H21	増減 (H26-H25)		最大乗車人員
			[便]	[便]	[便]	[便]	[便]	[便]	[便]	[%]	
1	北	日野ポンチョ (27)	208	150	102	85	43	28	58	38.6	(28)
2	清澄	トミタハイエース (15)	15	17	17	25	26	26	▲2	▲11.7	(28)
3	南	日野ポンチョ (27)	26	17	14	17	30	17	9	52.9	(28)
合 計			249	184	133	127	99	71	65	35.3	

3 ノーカー・サポート優待証について

高齢運転者による交通事故の抑止と公共交通の利用促進を図るため、運転免許を自主的に返納した 65 歳以上の高齢者を対象に交付する「ノーカー・サポート優待証」による運賃半額割引制度（高速バスを除く）が平成 23 年 7 月 1 日から日東交通グループ 4 社において一斉に施行されており、コミュニティバスにおいても、同制度による運賃割引を可能としている。

この平成 26 年度における発行状況及び利用者数は下表のとおりであった。

まず、発行枚数を見ると、平成 24 年度までの累計が 41 枚であったのに対して、平成 25 年度の 1 ヶ年度間で 36 枚、平成 26 年度の 1 ヶ年度間で 32 枚を発行し順調な増加となっている。

また、コミュニティバスでの利用者数（延べ使用回数）についても、平成 24 年度までの累計が 151 回であったのに対し、平成 25 年度の 1 ヶ年度間で 330 回、平成 26 年度の 1 ヶ年度 544 回の利用があり、当該制度の普及が堅調に進んでいることが見てとれる。

発行年月	発行枚数	利用者数(延べ使用回数)	
		鴨川日東バス管内	うちコミュニティバス分
H26.04	2	138	40
H26.05	2	142	38
H26.06	2	156	35
H26.07	4	151	42
H26.08	4	159	46
H26.09	4	165	39
H26.10	2	210	55
H26.11	4	180	43
H26.12	2	201	53
H27.01	1	191	46
H27.02	3	199	47
H27.03	2	219	60
平成 26 年度計	32	2,111	544
～平成 25 年度	77	2,074	481
累計	109	4,185	1,025

※ 利用者数は乗務員からの報告による。

※ 利用路線は、下記のとおり(高速バスは利用不可)

- 1) 市内線 2) 木更津線 3) 長狭線 4) 金谷線 5) 館山鴨川線 6) 大学線 7) 太海線
8) コミュニティバス

4 その他

(1) コミュニティバスの運行に関する事項

年月	内 容	備 考
平成 26 年 4月1日	●消費税増税に伴う北及び南ルート of 運賃改定を施行 ●清澄ルート of ダイヤー部改正を施行	
平成27年 2～3月	●平成 27 年度(上半期)運行事業者 of 選定 運行業務委託契約 of 締結(3月17日)	運行事業者:鴨川日東バス株式会社 (前年度から継続)
平成27年 4月1日	●江見小学校新設に伴う南ルート路線延伸	
平成 27 年 6 月 1 日	●北ルート of 路線延伸、デマンド運行導入及び ダイヤー部改正 ●清澄ルート of 増便及びダイヤー部改正	